



ほんなこて **ゆたたり**

文責 校長 平井 敏博

【令和6年度学校教育目標】
大人も子どもも、目指すは“とことん学び続け、とことん学び合う人”
～生涯学びの基礎づくり～

本日のフリー参観にて ～ “ひっきやで子育て” 実践編 ～



寒い中、運動場で行われている体育の授業も参観いただきました。マラソン（持久走）や団体なわとび等、寒さに負けずがんばっている子ども達の様子を観ていただきました。



電子黒板やタブレットを使った授業は、日常的なものになってきています。教材・教具としての可能性を今後どんどん広げていきたいところです。

フリー参観では、ごくごく日常の学校生活の様子を観ていただきたいということを意図しております。もしかすると職員から叱られている場面があったり、友達とのトラブルがあったり、気になる様子もあるかもしれません。

ぜひ、率直な意見交換をしていきましょう。“ひっきやで子育て”は信頼関係があって率直な意見交換ができてこそ成り立つことだと考えています。(学校へ言いたいこと、遠慮なく聞かせて下さい。)

様々な人との関わりの中で学ぶこと

～縦割り活動において～



昨日6時間目に行われた“縦割り遊び”の様子です。全校児童が9グループに分かれています。それぞれのグループでドッジビーをやったり、しっぽとり鬼（帽子取り鬼）をやったりしていました。今回の遊びの計画は5年生が立てました。来年度に向けてリーダー交代の準備です。

縦割り遊びの他に、縦割り掃除、縦割り給食、運動会等の学校行事を活動の場としております。

学校の重要な役割の一つが、人間関係を学ぶことです。同学年や異学年の子ども達との生活の中で、体験的に学んでいきます。相手を尊重すること、自分の思いや考えを伝えること等、体験を通して学んでいきます。

楽しいこともあれば、思い通りにならないことにもぶつかります。思い通りにならない時にどのように対処していくかは重要なところです。内面の成長や外面の態度・行動の変容等につなげます。大人の指導・支援が必要なこともあります。

目指すのは、自分もまわりの人も大事にできる態度や行動を身に付けることだと考えています。